

六百二十一万円、わが町の年間たとえ一個のたばこでも町内のお店でどうぞ

たばこは町内から

# 広報あいかわ

No. 168

発行日・44.4.20. (2,700部)  
発行・秋田県北秋田郡  
合川町役  
編集人・広報係 福田 昭二



総額一億七千七百万円

四十四年度の  
当初予算総額

## 人口の確保が町政の基本

### 町長新年度の施政方針説明

昭和四十四年度予算案を骨子とする定例議会の冒頭に当り所懐の一端を申し述べます。

農山村の過疎化はますます顕著となり、わが合川町も人口の漸減に伴つてその人口は構成が老令化することは、すむ人が基本であり、人間なに何人の目から見ても明らかとなりつります。

地方自治の根源はそこに住む人間が基本であり、人間な

くして自治はなく、すでに全

国的に農山漁村のこの現象は

小中学校の統廃合、そして

へき地集落の集団移転等の実

相を見るに至ります。

世界的に工業の発展がその

國の民度を高くするとしてそ

の競争を激化させ、わが国は

昔は、誰かが町を去ること

によって誰かがその財産を所

有し、そこにはそれなりの繁

栄があつたのであります。

現代の社会機構は財産権より

も労働権、そして個人の富裕

よりも社会生活の安心感が人

間の幸福につらなる比重が大き

いと考えられます。

人口問題であると考えており

ます。

人口。とくに若い人口の占

める比率がその地域の発展に直結するものであることは論

をまたないところでありまし

て、最近多くの家庭での一子

の希望のない社会へと漸次移行

し、失意の老令となるわけではあります。

その世代を保有しないことは、

はありますが、しかし、自分

たちの苦しさを開拓すべき次

の世代であります。

私は、わが町の基本政策は

人口問題であると考えており

ます。

私は、わが町が公会福祉の町

の未来を指向する切実なる当事者でありまして、その自觉

と行動は直ちに自己の現実であります。

その基盤に立つて社会組織や

希望建立のための努力をもつて

いたいと思います。

いよいよ今年度から全町圃場整備事業が五ヶ年若しくは

六ヶ年で完了するよう着工になります。

鷹巣二町と当町の三町で、

私は合川町の農業の方向と

して、國の方針である自立経営

として農家育成については全町農家の約三十%。そして約七十

%は林業その他の職業との兼

業が町全体の人口構成や労働

力配分からみて適當と思いま

すし、また農地は生産手段と

しての比重のほかに財産、と

して社会労働不安の安全弁と

して兼業農家の保育と耕作は

当然だと思うからであります。

その意味で、町内の開拓可能な

能地と既耕地の圃場の近代化、

當農の近代化を促進するとともに、農村家庭工業の導入を

はかり、出稼ぎを徐々に減少

する方向をとりながら、基本

として町の総体的な人口戸数

の確保のための方向づけが必

要なのであります。

そのため、交通安全対策

として、保育園、小、中学生

の通勤の拡充を計るべきであ

るところです。

そのため、交通安全対策

として、保育園、小、中学生

の通勤の拡充を計るべきであ

## 広報あいかわ

農業関係では、合川町土地改良区発足とともに人件費一六〇万円、事務所建築費一〇〇万円計二六〇万円を助成、大野台国営開拓パイロット事業促進協議会に二一〇万円、国土調査法に基づく地積調査事業に九四一万円を計上いたしました。

全町圃場整備事業は、初年度に杉山田地区で着工することなりますが、これを契機に基盤整備後における稻栽培技術研究を重ねるための予算をあららしい施策として計上いたしました。

葉たばこ、加工用トマトについては従来どうりその振興に力を注ぐとともに、陸稻のマルチング栽培、スイトコーンの試作等、陸稻対策をあら

たに考え、また羽根山地区に養蚕共同飼育の実施を図ることを見込んであります。

これら一連の農業対策については、前年に引きいては町としての行政指導のほか農協をはじめとする各農業団体、農業技術者連盟等の協力、指導を中心農家の話し合いを通じて実施しつつあるものであります。

民生関係では、前年に引き続きた成人病予防に八五万円余、青少年健全育成には国、県から補助打切りとは逆に九八万円余を増額いたしました。

さらに本年度からはインフルエンザ予防費の保育園、小中学生の個人負担分二〇万円を全額町負担として計上いたしました。

懸念となつておりますゴミ処理についても、暫定措置として五万円を計上し、またモルタル地区に指定いたしました。

なお、広域行政の衛生施設組合負担金は一七〇万円余をそれぞれ計上いたしました。

なお、合川病院は過年度欠損金一〇一万円余を一般会計から補てんいたしますが、昭和四十三年度の赤字は一七〇万円前後と見込まれ依然としてあります。

なお、合川病院は過年度欠損金一九四万円余となりますが、これら二つの医療機関につきましてはよりいつそうのサ

イードで元金が三〇〇万円となり、これに利息を加えますと三一

一万円余となります。

町の社会福祉基金は、新年度で元金が三〇〇万円となり、これに利息を加えますと三一

一万円余となります。

町



